

pyon's Hong Kong 2020

香港渡航歴23年・30回の香港迷による140字の香港羅針盤
どこに行ったか一目瞭然

創刊号

📖 観光編

旅の哲学



胸を借りる気持ちになること。叡智を結集させ、経験を総動員して、無心で挑戦する。異文化を吸収し、この目で絶景を見て、魅力的な街を散策し、そのとき・その土地でこそ食べられるごちそうに舌鼓を打ち、スーパーなどでお土産選びを楽しみ、さまざまな方と触れ合っただけがえのない友人を作りたい。

香港の魅力

古代は中国の影響、現代では米国の影響を強く受けながらも、島国独特の文化を持つ日本に魅かれるわたしにとって、中国であり、英国でもあったけれども、独自の路線を歩む香港に親近感を覚えるのだろう。



ヴィクトリアピークより（2014年7月12日撮影）

香港渡航歴と本書の説明

第 1 回目	1997.01.30 ~ 1997.02.02	香港
第 2 回目	1998.12.20 ~ 1998.12.23	香港
第 3 回目	2000.05.11 ~ 2000.05.14	香港
第 4 回目	2000.07.22 ~ 2000.07.24	香港
第 5 回目	2002.01.12 ~ 2002.01.17	香港～イタリア（ミラノ）
第 6 回目	2005.06.02 ~ 2005.06.05	香港、マカオ
第 7 回目	2006.07.14 ~ 2006.07.17	香港
第 8 回目	2007.02.01 ~ 2007.02.04	香港
第 9 回目	2007.07.28 ~ 2007.07.31	香港
第 10 回目	2007.12.31 ~ 2008.01.06	オーストラリア（パース）～香港
第 11 回目	2008.07.17 ~ 2008.07.21	マカオ～香港
第 12 回目	2009.07.16 ~ 2009.07.20	香港
第 13 回目	2009.11.20 ~ 2009.11.23	香港
第 14 回目	2010.05.27 ~ 2010.05.30	香港
第 15 回目	2010.09.30 ~ 2010.10.03	香港
第 16 回目	2011.03.17 ~ 2011.03.20	香港
第 17 回目	2011.09.16 ~ 2011.09.19	香港、マカオ
第 18 回目	2012.09.14 ~ 2012.09.17	香港
第 19 回目	2013.07.11 ~ 2013.07.15	香港、マカオ
第 20 回目	2014.07.10 ~ 2014.07.13	香港
第 21 回目	2014.12.27 ~ 2015.01.04	香港～インドネシア（バリ島）～香港
第 22 回目	2015.07.09 ~ 2015.07.12	香港
第 23 回目	2015.11.05 ~ 2015.11.08	香港
第 24 回目	2015.12.29 ~ 2016.01.03	香港～タイ（バンコク～アユタヤ）
第 25 回目	2016.08.04 ~ 2016.08.07	香港
第 26 回目	2017.02.09 ~ 2017.02.12	香港
第 27 回目	2017.08.10 ~ 2017.08.13	香港
第 28 回目	2018.12.29 ~ 2019.01.04	香港、マカオ
第 29 回目	2019.07.11 ~ 2019.07.15	香港
第 30 回目	2019.12.28 ~ 2020.01.02	香港

★本書は、わたしのブログ (<http://www.kumikopyon.com/category/blog/>) の記録等を基に、わたしの考える「スマートフォン時代のガイドブック」に編集したものである。

- ・ …本文の「訪問履歴」はブログに記録がある第 6 回目以降のもの。
- ・ …本書では直近で第 22 回目以降（約 5 年以内）に行っている（買っている）ところから、お勧めを挙げた。

目次 CONTENTS

旅の哲学 香港の魅力	2
香港渡航歴と本書の説明	3
目次	4、5
お金のこと	6
観光編	7
大館	8
YHA	9
ヴィクトリアピーク	10
北角	11
深水埗	12
赤柱	13
タイムズスクエア	14
ザ・ペニンシュラ香港	15
iSQUARE	16
黄大仙	17
車公廟	18
萬佛寺	19
天壇大仏	20
食事編	21
明苑粥麵小厨茶餐廳	22
中央飯店	23
金輝海鮮菜館	24
倫敦大酒樓	25
點點心點心專門店	26
Madame Fu	27
明星海鮮酒家	28
蓮香居	29
甘牌燒鵝	30
坤記煲仔小菜	31
輕鬆一下	32

目次 CONTENTS

CHARLIE BROWN Cafe	33
港澳義順牛奶公司	34
お土産編	35
明茶房	36
新星茶莊	37
樂茶軒	38
福茗堂茶莊	39
陸羽	40
MARKS&SPENCER	41
GARDEN	42
LUCULLUS	43
Jenny Bakery	44
東海堂	45
香港 美心	46
奇華餅家	47
香港榮華餅家	48
agnes b. VOYAGE	49
唐氏貿易公司	50

あとがき	51
------	----

表紙写真：2019年11月30日に約4年ぶりにリニューアルオープンした香港藝術館（2019年12月30日、OSAMU撮影）

裏表紙写真：塔門の疊石（ディップセツ）（2019年7月12日、OSAMU撮影）

デザイン&DTP：ノムラ ジュンイチ



夕暮れのヴィクトリアハーバー（2019年12月30日撮影）

お金のこと

- 基本は現金払いである。1回の滞在で、夫と2～3万円ずつ出し合って共通の財布を持つ。大きな買い物をする予定があるときはおのおのが別口で両替するかクレジットカードで支払う。
- 両替は重慶大廈（チョンキンマンション）で、全店をチェックしていちばんレートの良いお店でしている。
- お財布はフェリージの長財布を愛用しているが、夫は使いにくいと言う。夫はわたしがニュージーランド土産でいただいたお財布が使いやすいと意見が分かれる。どちらも外国製なので、お財布を探している方は国産でないものからお気に入りが見つかるかもしれない。

＜フェリージ＞

お札入れがたくさん分かれていて、よく使う種類のお札が全部分けられる



＜ニュージーランド土産のお財布＞

小銭入れが2つに分かれていて、そのうえ大きい



📁 観光編

基本スタイル「楽しい」

フェリー、トラム、ミニバス、バス、MTR、タクシーを乗りこなす楽しさ
巨大な看板がひしめく街並み……夜は煌（きら）めくネオンの中を歩く楽しさ

移動の強い味方・オクトパスカード
(写真は2代目のカード)



塔門行きのフェリーに乗り込む人々
(2019年7月14日)

草を食む牛と遊歩道・塔門にて
(2019年7月14日)



北角の大通り・英皇道
(2020年1月2日)



お勧め度

香港文化のダイナミズム 大館（タイクン）

観光編

AREA
中環

アートや最新カルチャーが楽しめる施設で、2018年5月にオープンした話題のスポットである。歴史的建造物として国から指定された元警察本部やヴィクトリア監獄の建物群が、10年に及ぶ大規模な再開発により現代的な空間に生まれ変わった。ギフトショップでグッズを購入した。

訪問履歴

第 28 回目 2018.12.30



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

香港文化の奥深さを知る

YHA

観光編

AREA
深水埗

香港最古の公団住宅の一部・美荷樓（メイホーハウス）が再生され、ユースホテルとして利用されている。歴史的建造物の再利用を知った初めてのケースだったので、印象深い。

その一部は、博物館として、宿泊者にも一般市民にも無料で公開されている。

訪問履歴

第 22 回目 2015.07.11



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

世界的に有名な観光地 ヴィクトリアピーク

観光編

AREA
中環

夫がしばしば「ヴィクトリアピークに行く？」と言出し、わたしも異存はない。何度も見ても高層ビル群に圧倒され、夜は光の渦に吸い込まれそうだ（写真、2019年1月1日撮影）。香港が初めての方をお連れするとき以外はバスを利用している。余裕があるときは、午後から日が落ちるまでゆっくり過ごす。

訪問履歴

第 28 回目 2019.01.01
第 20 回目 2014.07.12
第 17 回目 2011.09.17
第 11 回目 2008.07.20
第 6 回目 2005.06.03



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

交通が便利で下町情緒が残る

北角

観光編

AREA

北角(ノースポイント)

下町情緒あふれる商店街が、大通りから裏に入ると縦横に延びる(写真左、2020年1月2日撮影)。空港からはA11のバスの終点で(写真右、2019年7月11日撮影)、MTRはもちろん、トラムも走り、フェリーが紅磡(ホンハム)と結ぶ。宿が比較的安価で、両替所も10カ所以上点在し、拠点とするのにもよい。

訪問履歴

第30回目 2019.12.28
～ 2020.01.02 (宿泊)
第29回目 2019.07.11
～ 2019.07.15 (宿泊)
第27回目 2017.08.10
～ 2017.08.13 (宿泊)
第26回目 2017.02.09
～ 2017.02.12 (宿泊)
第14回目 2010.05.29



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

電気機器やSIMカードがいっぱい 深水埗

観光編

AREA

深水埗(シャムスイポ)

色とりどりのテントが連なるなか（写真左、2019年12月29日撮影、以下同）、電気関係のグッズや携帯電話のプリペイドSIM（写真右上）などが並び、マニアならずも垂涎（すいぜん）の的（まと）に違いない。地元の方に人気の飲食店も多いと聞き（写真右下、甜圓坊の嫩仙芋奶凍、25HKD）、開拓中である。

訪問履歴

第30回目 2019.12.29
第29回目 2019.07.12
第28回目 2018.12.30
第16回目 2011.03.18
第11回目 2008.07.20
第10回目 2008.01.05
第8回目 2007.02.01



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

異国情緒が欧米の方に人気 赤柱

観光編

AREA

赤柱(スタンレー)

香港離れした異国情緒がなぜだか深く印象に残り、異色な魅力の街である（写真、2019年7月13日撮影）。夫が時折「赤柱に行く？」と提案するのも理解できないわけではない。

とくに目的があるわけではなく、街を1周して、海を眺めながらお茶を飲むくらいなのだが、不思議とまた行きたくなる。

訪問履歴

第29回目 2019.07.13

第27回目 2017.08.12

第14回目 2010.05.28



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

香港最大級のショッピングモール タイムズスクエア

観光編

AREA
銅鑼湾

最近で購入していないが、ファッションでは、香港のデザイナーブランドが魅力である。家電量販店、スーパーマーケット、レストラン、カフェなどショップは多岐にわたるので、香港のとくに若い人たちの流行の最先端を感じることができる。最近では、2019年1月3日にノートを購入した。

訪問履歴

第 28 回目 2019.01.03
第 28 回目 2018.12.31
第 25 回目 2016.08.05
第 20 回目 2014.07.12
第 16 回目 2011.03.19
第 14 回目 2010.05.29
第 12 回目 2009.07.18
第 9 回目 2007.07.29
第 8 回目 2007.02.02



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

一度は体験したいアフタヌーンティー ザ・ペニンシュラ香港

観光編

AREA
尖沙咀

以前は The Peninsula Boutique に立ち寄って、お土産にチョコレートの詰め合わせを買うのを楽しみにしていたが、量り売りが主になってからは足が遠のいてしまっている。最近では、2014年7月13日にオリジナルバッグを購入した（写真左）。モーニングもよい（写真右上下、2009年7月19日撮影）。

訪問履歴

- 第 28 回目 2018.12.31
- 第 27 回目 2017.08.10
- 第 22 回目 2015.07.10
- 第 20 回目 2014.07.13
- 第 20 回目 2014.07.11
- 第 18 回目 2012.09.15
- 第 17 回目 2011.09.16
- 第 15 回目 2010.10.03
- 第 12 回目 2009.07.19
- 第 9 回目 2007.07.29
- 第 8 回目 2007.02.02
- 第 6 回目 2005.06.04



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

ショッピングにお食事に、使い方満載 iSQUARE

観光編

AREA
尖沙咀

尖沙咀のネイザンロード沿いに、2009 年末にオープンした比較的新しいショッピングモールで、MTRと直結していて交通至便である。地下の Market Place、Lucullus (写真左、2019 年 7 月 12 日撮影)、1 階の Marks & Spencer に立ち寄ることが多い。6 階の PHO24 でお食事したこともある(写真右、2011 年 9 月 18 日撮影)。

訪問履歴

第 29 回目 2010.07.12
第 28 回目 2018.12.31
第 27 回目 2017.08.10
第 22 回目 2015.07.09
第 20 回目 2014.07.13
第 20 回目 2014.07.11
第 20 回目 2014.07.10
第 17 回目 2011.09.18



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

香港で人気のお寺の代表格 黄大仙

観光編

AREA
黄大仙

大きなお供えを携えて祈る人々、おみくじの棒が入った箱を振る人々……香港らしい、活気のあるお寺である（写真左）。何度か訪ねているが、最近足を運んでいなかった。一度占ってもらったが、結婚年齢が当たった。当時よりも占いコーナーはかなり拡張していて、人気の高さをうかがわせる（写真右）。

訪問履歴

第 30 回目 2019.12.29



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

地元の人に愛される香港を代表するお寺の一つ 車公廟

観光編

AREA

沙田

初めて香港で年越しした 2019 年に初詣し、静寂なお寺で心穏やかに新年を迎えられた。もう一つの香港の代表的なお寺・黄大仙とは対照的な静けさである。初詣にお勧めのお寺として、明茶房さんにご紹介いただいた。

市内中心部からは少し離れているが、駅・停留所からは近い。

訪問履歴

第 28 回目 2019.01.01



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

林立する金色の仏像が圧巻 萬佛寺

観光編

AREA

沙田

参道の両側に林立する金色の仏像を拝みながら階段を登り続けると（写真左、2011年3月18日撮影）、本堂（写真右、2019年1月1日撮影）などがあり、眼下に絶景が広がる。仏像は二つとして同じものはなく、ユニークな顔のものもある。階段の上り下りがあるので、スケジュールは余裕をもったほうがよい。

訪問履歴

第28回目 2019.01.01

第16回目 2011.03.18



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください



お勧め度

多くの外国人も参拝 天壇大仏

観光編

AREA
大嶼島

夫から何度も「行きたい」と提案されてきたのだが、2020年の新正月にようやく柔和な顔を拝めた。行きは中環からフェリーとバスで、さらにバスで大澳に足を延ばして、帰りはバスで東涌に出てからMTRを利用して、移動込みで楽しんだ。新正月のためかたいへん賑わっていて、外国人も多く見受けられた。

訪問履歴

第30回目 2020.01.01



※詳細・最新情報は、ご自身のスマートフォン等で入手してください

